

バナナ通信

10月号



発行日：平成22年10月29日

発行：沖縄県NPOプラザ

(県庁4階県民生活課内)

電話：098-866-2187

FAX：098-866-2789

E-mail: aa024007@pref.okinawa.lg.jp
(県民生活課代表)

<今月号のcontents>

P2 宮古地区手をつなぐ育成会

P3 NPO法人との協働について(Part1)

P4 NPO法人の心得シリーズ(その1)～事業報告書～

P5～P6 助成金情報

★トピックス★寄贈プログラム

①TechSoupによるPCソフト

②FAX電話およびFAX複合機



県内のNPO法人数……448

法人設立認証中の団体…10

(10月 20日 現在)

理事長 山里秀夫 〒906-0007

宮古島市平良字東仲宗根494番地2

宮古地区手をつなぐ育成会

★設立の経緯★宮古地区手をつなぐ育成会は、昭和61年に立ち上げられた宮古地区精神薄弱児・者育成会をきっかけとして、その後の社会環境の整備や法律の施行等により、障がい者が地域社会で自立した生活を送るために、平成18年度にNPO法人として設立されました。

障害者自立支援法に基づいた地域活動支援センターあだんの運営を行い、障がい者の生活支援や就労支援に関する事業をととして、福祉の向上、地域社会づくりのための活動を精力的に行っています。



Q. 現在の活動、運営状況について教えてください。



A. 障がい者の地域生活拠点の場として日中の生活支援、交流の場を提供しながら職場体験につながる訓練、社会人としての生活支援・自立に向けて活動しています。社会人らしい態度・規則正しい生活習慣の確立を目指し援助を行っています。

又、宮古地区知的障がい者スポーツ大会や障がい者フェスティバル等への参加をし、障がい者の充実した生活支援にもつなげています。



Q. 重点的な取り組みや課題などについて教えてください。



A. 課題としては、障がい者が社会的に自立をし、生活を営んでいくために必要なことがいくつかありますが、特に必要な支援としては2つあげられます。

1つ目には、就労支援の場を確保・提供し、継続して働けるよう支援する雇用体系の確立。

2つ目には、障がい者グループホームの運営事業。

どちらも、地域の方々のニーズも高く、障がい者が歳を重ねても安心して暮らしてしていくためには必要不可欠な要素です。

今後も、2つの課題解決に向け、積極的に地域との関わりや交流を深め、理解してもらいながら活動に取り組んでいきます。



Q. 法人の理念について教えてください。



A. 「明るい笑顔・元気・同じ仲間である」ことを理念に、常に障がい者の目線にたった対応を心がけ、お互いの存在を尊重し尊敬することで信頼関係を築き、必要なことは取り入れていけるように前向きに取り組む、ニーズに合った活動を展開していきます！



今後の活躍を期待しています。ありがとうございました。

「NPO法人との協働事業の実績調査」について

～NPO法人との協働について Part 1～

平成21年度に県及び市町村が実施したNPOと行政の協働事業の実績調査の結果をお知らせいたします。



○ NPOとの協働について

ここで言う「協働」とは、同じ目的のためにそれぞれの資源や特性を持ち寄り、協力して事業を行うことで、事業効率の向上や新たな行政サービスを創出する等の相乗効果を生むことです。

少子高齢化の進行や地方分権の推進等の要因により、住民の公共サービスに対するニーズが多様化し、量的にも増大する中、公共サービスを行政だけで担っていくことには限界がきています。

こうした背景のもと、地域課題解決や活性化などに取り組むNPOの社会貢献活動が活発化し、大きな成果を上げています。

専門性や先駆性等を有するNPOと行政の協働事業は、地域課題の解決や公共サービスの質の向上を図るための手法として重要となっています。

○ 当調査について

この調査は、平成21年度に県と市町村が行った協働事業の実績をとりまとめたもので、県の実績については、部局、事業分野、協働形態（委託、後援等）、効果等の統計資料となっています。

<平成21年度の協働実績の概要>

- ・実施事業数：82件
- ・分野別では、「学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る事業」が最多（30件：全協働事業の36.5%）
- ・協働事業で得られた効果として下記のとおり回答がありました。
 - ①県民の社会貢献・自己実現の機会の創出、社会貢献活動が活発化した。（40件：全協働事業の48.8%）
 - ②新たな社会的課題・多様な県民ニーズへの対応できた。（32件：全協働事業の39.0%）
 - ③公共サービスの質の向上した。（16件：全協働事業の19.5%）

★協働形態状況一覧表★



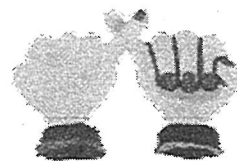
	①政策 提言	②委託	③補助	④共催	⑤協議 会等	⑥後援	⑦事業 協力	⑧情報 提供	⑨講師 等	⑩その 他	計
H19	1	22	3	3	5	53	6	0	2	35	130
H20	3	26	5	6	2	35	4	0	2	20	103
H21	4	36	4	2	2	22	7	1	4	13	95

※協働形態が重複する場合があります、実際の事業数とは異なります。

詳しい内容については、下記の県民生活課HPIにアクセスしてください。

<http://www3.pref.okinawa.jp/site/view/contview.jsp?cateid=60&id=22596&page=1>

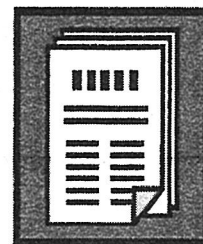
毎年、「事業報告書」の提出が必要です！



◆◆事業報告書◆◆

NPO法人は、毎年、事業年度始めの3ヶ月以内に、事業報告書等を作成して、主たる事務所に据え置くとともに、所轄庁(沖縄県)に提出しなければなりません。

- 作成手順 監事の監査、総会での議決など貴法人定款の手続きに従ってください。
- 閲覧期間 3年間
- 閲覧場所 主たる事務所、県庁4階 県民生活課(NPOプラザ)
- 目的 会員や活動を支援したい人などに「どんな目的で」、「どのような活動をしているのか」、「どんな運営をしているのか」等を知ってもらう資料です。



<趣 旨>NPO法人は、それぞれの活動を市民に公開し、市民によるチェックを受け市民の信頼を得て、市民によって育てられることが期待されています。
※会員や支援者を増やすため、又、助成金等を得て活動を広げるためにもそれぞれの団体について理解をしてもらうチャンスにしましょう！！



○事業報告書等を提出しない場合は罰則があります。

- 法人の理事又は監事等に対する20万円以下の過料処分
- 認証の取り消し処分の対象となります。(3年以上報告書等未提出の場合)

提出書類 (各2部)

- ①事業報告書 ②財産目録 ③貸借対照表 ④収支計算書
- ⑤前事業年度の役員名簿 ⑥前事業年度の10人以上の社員名簿

※定款変更をした場合は次の書類も必要です。

- ⑦記載事項に変更があった変更後の定款
- ⑧定款の変更に係る認証に関する書類(認証書)の写し
- ⑨定款の変更に係る登記に関する書類(登記事項証明書)の写し

提出期限

毎年、事業年度終了後3ヶ月以内

(例えば、事業年度が3月末で終了する法人の場合は、6月末が提出期限となります。)

法務局への提出

資産総額の変更があった場合は、事業年度終了後2ヶ月以内に、法務局への変更登記申請も必要です。

現在募集中の助成金情報です(対象団体にNPO法人を含む)。NPOプラザのホームページでも随時更新中！
プラザHPIには情報盛りだくさんです。リンクも貼っていますので検索の手間が省けます♪

一般財団法人セブン－イレブン記念財団2011年度公募助成

締め切り

平成22年11月30日(火)(当日消印有効)

対象活動

- A. 環境市民活動助成
- ・自然環境の保護、保全
 - ・野生動植物種の保護、保全
 - ・体験型環境学習活動
 - ・環境への負荷を軽減する生活をテーマにした活動
- B. 地域美化活動助成
- ・緑化植花活動
 - ・清掃活動

問い合わせ

一般財団法人セブン－イレブン記念財団
／公募助成担当
TEL: 03-6238-3872
FAX: 03-3261-2513
<http://www.7midori.org>

平成23年度年賀寄附金・カーボンオフセット寄附金配分事業 申請団体の公募

<年賀寄附金配分事業>

締め切り

平成22年11月30日(火)(当日消印有効)

対象活動

社会福祉、青少年健全育成、文化財保護、地球環境等の分野で活動している団体

<カーボンオフセット年賀寄附金配分事業>

締め切り

11月30日(火)(当日消印有効)

対象活動

- ①排出権の取得・償却(無効化)事業
- ②地球温暖化防止活動事業

問い合わせ

郵便事業株式会社 環境・社会貢献室内
年賀寄附金事務局
TEL: 03-3504-4401
FAX: 03-3592-7620
<http://www.post.japanpost.jp/kifu/>

平成23年度花博記念協会助成事業の公募

締め切り

平成22年11月24(水)

対象活動

国際花と緑の博覧会(花の万博)の理念である「自然と人間との共生」の継承発展・普及啓発に資する事業であって、生命の象徴としての「花と緑」に関連する広汎な分野において、科学技術や文化などの発展・交流に寄与するものを対象

問い合わせ

財団法人国際花と緑の博覧会記念協会
企画部企画課
TEL: 06-6915-4516
FAX: 06-6915-4524
http://www.expo90.jp/main/invitation/invitation_h23.html

NEDO平成22年度新エネルギー等非営利活動推進事業

締め切り

平成23年1月31日

対象活動

営利を目的とせずに行う、草の根レベルにおける新エネルギー導入または省エネルギーの理解・導入普及活動

問い合わせ

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構
エネルギー対策推進部 普及・啓発グループ
TEL: 044-520-51820
FAX: 044-520-5186
<http://www.nedo.go.jp/activities/portal/p03041.html>

三菱UFJ信託地域文化財団助成事業

締め切り

平成22年11月30日(火)(当日消印有効)

対象活動

- (1)音楽
地域で継続的に活動しているアマチュアの音楽団体の公演
- (2)美術館等
各地の美術館等が地域の人々に優れた美術品の鑑賞機会を提供する展示活動
- (3)演劇活動
地域で継続的に活動しているアマチュアの演劇団体の公演
- (4)伝統芸能
各地における民俗芸能の伝承と保存、後継者の育成をはかるための公演

問い合わせ

財団法人三菱UFJ信託地域文化財団
／公募助成担当
TEL 03-3272-6993
FAX03-3272-6994
<http://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp>

JT青少年育成に関するNPO助成事業

締め切り

平成22年11月20日(土)(当日消印有効)

対象活動

非営利法人が日本国内において、地域社会の核となって実施する青少年の健全な育成につながる事業

問い合わせ

日本たばこ産業株式会社
CSR推進部 社会貢献室
TEL: 03-5572-4290
FAX: 03-5572-1443
<http://www.iti.co.jp/csr/contribution/social/npo/index.html>

平成22年度『連合・愛のキャンパ』助成

締め切り

平成22年11月20日(土)必着

対象活動

新たに始める、地域における「ふれあい・助け合い活動」高齢者・子ども・しょうがい児(者)を含めた地域ぐるみの助け合い・支え合い活動

問い合わせ

公益財団法人さわやか福祉財団
立ち上げ支援プロジェクト
TEL: 03-5470-7751
<http://www.sawavakazaidan.or.jp/>

平成23年度キリン財団子育て公募助成

締め切り

平成22年11月15日(月)(当日消印有効)

対象活動

“地域”“子育て”“ボランティア”をキーワードとし、地域における、子どもに関わる幅広い活動に対して助成

問い合わせ

公益財団法人キリン福祉財団
TEL: 03-5540-3522
FAX: 03-5540-3525
<http://www.kirin.co.jp/foundation/>

JICA草の根技術協力事業

締め切り

随時相談受付

対象活動

開発途上国の人々の生活改善・生計向上に直接役立つ分野で、草の根レベルのきめ細やかな活動が行われる事業を対象

- ・コミュニティ開発
- ・社会的弱者支援
- ・ジェンダー平等推進
- ・保健医療
- ・所得向上支援
- ・人材育成
- ・自然資源の持続的利用

問い合わせ

独立行政法人JICA国際協力機構
JICA 沖縄
TEL: 098-876-6000
FAX: 098-876-6014
<http://www.jica.go.jp/partner/kusanone/index.html>

トヨタ財団 平成22年度地域社会プログラム

締め切り

平成22年11月8日(月)(当日消印有効)
*web締め切りは11月8日 15:00

対象活動

基本テーマ「地域に根ざした仕組みづくり—自立と共生の新たな地域社会をめざして」のもと、地域に生きる人々が主体となり、地域社会の再生・振興に向けて、その課題を解決する「仕組み」の形成に繋がる、意欲的なプロジェクトを支援

問い合わせ

トヨタ財団 地域社会プログラム
TEL: 03-3344-1701
FAX: 03-3342-6911
<http://www.toyotafound.or.jp/03entry/index.html>

朗報!

寄贈プログラム①

特定非営活動法人日本NPOセンターTechSoup (テックスープ)によるPCソフトの寄贈プログラム

NPO法人、公益法人(公益社団法人、公益財団法人、特例民法法人)、社会福祉法人を対象に、資格条件を満たした団体に対して、アドビ システムズ 株式会社、株式会社シマンテック、マイクロソフト株式会社のソフトウェア製品を市場価格のわずか4~8%の事務手数料で寄贈。

詳しくはこちらへアクセス ⇒⇒ [techsoup JAPAN](http://www.techsoupjapan.org)
<http://www.techsoupjapan.org>

寄贈プログラム②

認定NPO法人イーパーツによるFAX電話・FAX複合機寄贈プログラム

認定NPO法人イーパーツでは、情報化支援を目的としたPCおよび周辺機器の寄贈プログラムを実施。今回の寄贈品はFAX電話(合計50台)、FAX複合機(20台)。これら寄贈品は、ブラザー販売がFAX利用期間中に一時的にお客様に貸し出していたものをクリーニング及び再整備し、作動を確認したものであるため新品ではありません。

※年に数回、パソコンやプリンターの寄贈プログラムを実施していますのでホームページ等をチェックしてみてください。

詳しくはこちらへアクセス ⇒⇒ [認定NPO法人イーパーツ](http://www.eparts-jp.org/program/2010/10/device-101020.html)
<http://www.eparts-jp.org/program/2010/10/device-101020.html>